

南山っ子通信

No.154 2025.12.18 担当:宗

✿ 心をはぐくむ・知恵をみがく・体をきたえる

【心】カトリックの教えを土台とした宗教教育をはじめ友だちとの関わりを通して、心からの笑顔が広がっていくことを願いながら、毎日を大切に過ごします。

【知恵】最後まで思考を継続させ、考えを深めていくことができるような楽しい授業を目指して、今年度も全ての学級で研究授業を行ってきました。一人ひとりが主体的に学習に取り組み、さらに力を伸ばしていくことを目指します。

【体】休み時間に、元気いっぱいに遊ぶ南山っ子の姿がすてきです。3学期のなわとび大会に向けた取組みでも、がんばりと成長を見せてくれることでしょう。

今年もたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。一年を終えようとする今、私たちの働きかけがどうであったかを振り返っています。新年を迎えてまた、新たな気持ちで3学期を始め、今年度のよいまとめをすることができるよう、力を尽くしてまいります。

♪聖歌「マリアさまのおはなし」

- 1.昔 ユダヤの 小さな村に 瞳の澄んだ
心のきれいな乙女が 一人 住んでいました
その名は マリア 貧しいけれども 希望を胸に
明日をみつめて いつも神を 讀えてました
- 2.ある日 ひとりの天使が 告げた
幸せ者よ あなたは きっと 救い主の母と
なるでしょう
喜べマリア 生まれでる子は 愛と平和を
この世にもたらす 神の御子 イエス・キリスト
- 3.靈に満たされ マリアは 歌う
私は 神を 讀え 敬う
神は 弱い私を選び 偉大なことをなさいました
これからちの人は 言うでしょう
マリア様は 幸せ者と

(聖劇で4年生が歌った聖歌)

よいクリスマスとお正月をお迎えください

12月3日(水)4年生のクリスマスの聖劇は、南神父様がご指導してくださいました。神父様は、聖劇の終わりにこのようなお話をしてくださいました。

馬小屋は、イエス様が、苦しんでいる人や行き場のない人などに生まれたことを示すためです。全世界の楽しむことができない人、うれしい思いができない人にも、幼子イエス様が訪れるように、共に祈り、その人のことを思い出して生活しましょう。

12月17日(水)は、ブルーの神父様が共同回心式を行ってくださいました。聖堂に飾られているアドベントのろうそくの持つ意味と重ね合わせながら、この一年間の自分の心を振り返ることができるようにお話をしてくださいました。

★1本目のろうそくは「希望」

希望をもって生活しましたか?

希望を与える行いができましたか?

★2本目のろうそくは「平和」

平和な心で過ごすことができましたか?

平和をもたらす行いができましたか?

★3本目のろうそくは「喜び」

喜びをもって生活しましたか?

喜びを与える行いができましたか?



また、祭壇に飾られている馬小屋を通して、自分たちの家族や友達、様々な形で助けてくださる人々を思い起こしながら、感謝のうちに共同回心式を終わりました。



ご降誕には、4本目のろうそくが灯され、イエス様のご像は、イブミサの中で馬小屋に捧げられます。

この1年間いただいたお恵みに感謝しながら、新しい一年も「愛」をもって生活することができますようにとお祈りいたします。

【小学生の今のうちに、約束を守る習慣を!】

誰かとの約束、家族との約束、学校での約束など、身の回りの人と生活していく上で、いくつかの守らなければならないものがあります。特に、小学生の頃には、身の回りの約束をしっかりと守る習慣をつけたいものです。それらは、社会生活上のルールやマナーの大切さを理解する土台となっていくことでしょう。

学校で、その子ががんばっていることや努力してほしいことなどについて話すとき「それ、おうちでも言われる」「それ、〇〇先生からも言われた」というような言葉が返ってくることがあります。そんなとき、家庭と学校とで、共によい方向を目指し、子どもたちを応援していくことができていることを実感します。

今後も、その子ができるようになっていること、精一杯がんばっていることを、たくさんほめながら応援していきましょう。(自分は多くの人から応援されているんだ)ということを感じてほしい、自信をもって一歩ずつ進んでほしいと願っています。

★「長崎南山小学校 生活の心得」より

髪型と学用品について、一部抜粋し、記載しました。冬休み中に再確認し、3学期の始業式の準備をお願いします。子どもたち自身が覚えてしまうまで、ご家庭でのお声掛けをよろしくお願ひいたします。

(その他の項目も、『コドモニー資料室』で確認することができます。)

(1)服装・髪型のきまり

②小学校での学習にふさわしい髪型で登下校すること

男子:長髪不可。目にかかるたり、耳がかくれたりしない。

女子:襟より長い場合は、黒または茶などの目立たないゴムひもを使い耳より下で二つ結びにする。

又は、顔周りをすっきりすることができるなら、一つ結びも可。

(但し、ポニーテール不可)

※一つ結びでも二つ結びでも、三つ編みができる長さなら、三つ編みにしてください。

※耳の下で結ぶと、きれいに制帽を着用することができます。

(2)持ち物

②学用品

筆箱:カン筆箱や机の中に入らない玩具的な筆箱(ぬいぐるみの形など)
は使用禁止

筆箱の中に入れるもの

①鉛筆(Bか2Bの鉛筆5本・飾りやゲームのついたものは不可)

②赤鉛筆1本・青鉛筆1本(3年生以上はボールペンも可)

5年生以上は、マーカーも1本可

③消しゴム(よく消えるもの、玩具的なものや香りのするものは不可)

④マイネーム

⑤定規(※2年生から使用・折りたたみ式は不可)

※ペンやシャープペンシルなどは使用禁止